

地球温暖化対策実施状況書

1 地球温暖化対策事業者の概要

地球温暖化対策事業者 （届出者）の名称	イオンリテール株式会社
地球温暖化対策事業者 （届出者）の住所	千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1
工場等の名称	イオンモール熱田
工場等の所在地	愛知県名古屋市熱田区六野1-2-11
業種	卸売業、小売業
業務部門における 建築物の主たる用途	物販店
建築物の所有形態	賃貸ビル等（賃貸している建築物）
事業の概要	総合小売業
計画期間	令和4年4月1日 ～ 令和7年3月31日

2 地球温暖化対策実施状況書の公表方法等

公表期間	令和5年11月28日 ～ 令和6年2月26日		
公表方法		掲示 閲覧	（場所）
	○	ホーム ページ	（HPアドレス） https://www.aeonmall.com/csr/
	○	冊子	（冊子名・ 入手方法） ホームページよりダウンロード
		その他	（その他詳細）
公表に係る問合せ先	イオンモール熱田 052-884-0200		

3 地球温暖化対策の推進に関する方針及び推進体制

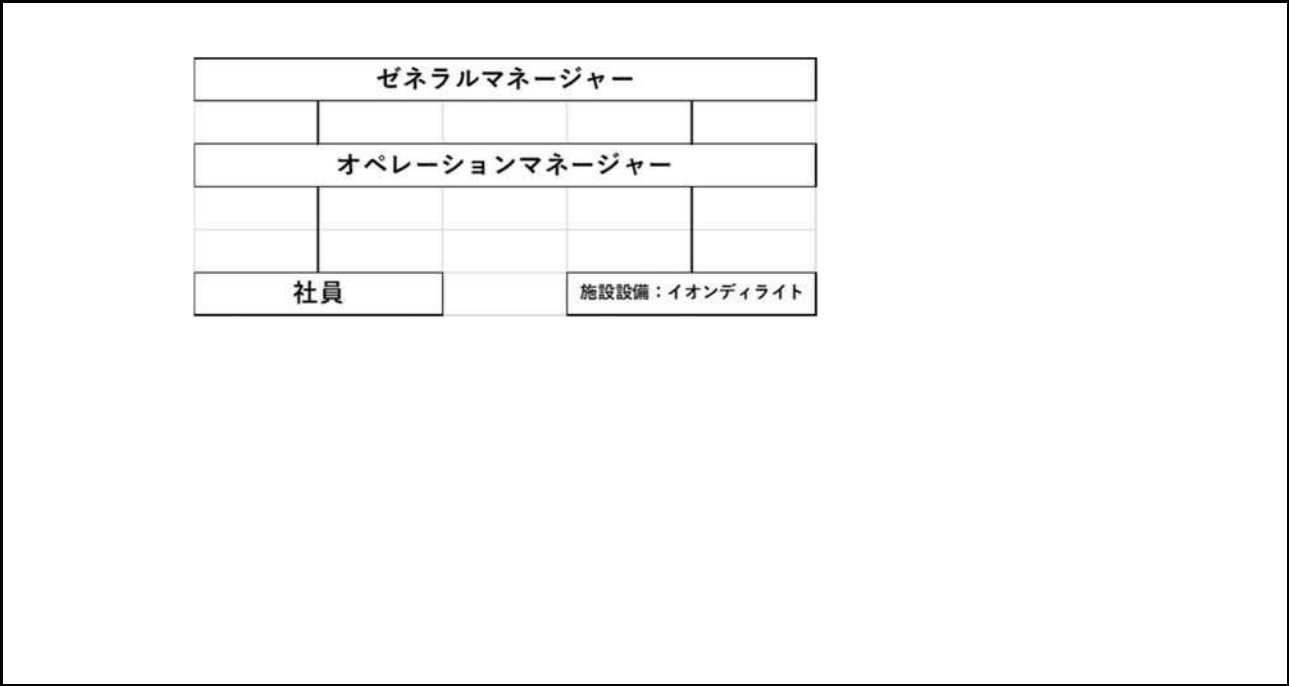
(1) 地球温暖化対策の推進に関する方針

当社は、地球温暖化対策を始めとする地球環境保全の重要性を認識し、エネルギー使用の合理化に関する法律による活動とあわせて事業展開を実施します。

【省エネルギー活動の推進】

電気、燃料等の営業時間あたりのエネルギー使用量を毎年1%削減します。

(2) 地球温暖化対策の推進体制



4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 1 年度目（令和 4 年度）の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		7,285	t-CO ₂
（温室①を酸効除炭ガス換算）	②非エネルギー起源二酸化炭素（③を除く。）		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素（発電所等配分前）		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量（①～⑩合計）	7,285	t-CO ₂

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

（1）温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	原単位排出量
------------------	--------

項 目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績			
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
温室効果ガス総排出量		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対 基準年度）				%		%		%
温室効果ガスみなし総排出量						t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対 基準年度）						%		%

項 目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績			
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
原単位あたりの排出量	538.9	t-CO ₂ / 時間	522.7	t-CO ₂ / 時間	607.1	t-CO ₂ / 時間		t-CO ₂ / 時間
削減率（対 基準年度）			3.0	%	▲ 12.7	%		%
原単位あたりのみなし排出量						t-CO ₂ / 時間		t-CO ₂ / 時間
削減率（対 基準年度）						%		%

（2）進捗状況に対する自己評価（目標の達成／非達成の理由）

・当館の空調はガス吸収式で稼働しております。 目標達成のため、館内環境の確認(温度・湿度・不快指数)、稼働時間管理をしました。 しかし、従業員・お客さまから熱中症症状が出たため、積極的に空調をつけました。 そのため目標未達となっております。

備考 1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

備考 2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考 3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考 4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
省エネルギー・省資源の行動実施・冷暖房管理	空調フィルターの清掃 空調機の効率向上施策の実施	シーズン前点検の実施 チューブ洗浄 年一回実施	実施済み
省エネルギー・省資源の行動実施・その他項目	空調機の洗浄	室内機室外機の洗浄 GHP 3年に1回 ファンコイル 毎年	実施済み
省エネルギー・省資源の行動実施・その他項目	空調設備の更新	GHP更新（四期まで計画） 一期工事 R3年4月完了 二期工事 R4年4月完了 三期工事 R4年4月完了	実施済み
省エネルギー・省資源の行動実施・その他項目	小集団活動等を通じた省エネルギー活動の励行	後方居室の消灯を励行 夏季にクールビズを励行し空調設定温度を調節する（冬季も同様に厚着を励行）	実施済み
照明設備のLED化	自動販売機の照明を消灯する。 屋上駐車場照明をLED化する。 館内一部LED化出来ていない箇所(ATMコーナー)を実施	タイマー制御を実施 一部LEDの自動販売機への変更	実施済み
廃棄物の排出抑制	ゴミの分別、廃棄物の削減	燃えるゴミ、段ボールなどの分別 産業廃棄物などは申請、内容確認	実施済み
省エネルギー・省資源の行動実施・その他項目	・令和5年 吹き抜け天井窓の遮熱フィルム更新(側面のみ)		
省エネルギー・省資源の行動実施・その他項目	・令和6年 吹き抜け天井窓の遮熱フィルム更新(天井のみ)		

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 1 年度目（令和 4 年度）における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要（規模、性能、発生エネルギー量等）

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区 分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
電 力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値（クレジット等）の活用状況

計画期間 1 年度目（令和 4 年度）におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量（みなしの削減量）の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

--

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

--